

## 指導部だより

指導部高等学校教育指導課 指導主事 坂本 泰裕

東京都高等学校数学教育研究会の先生方におかれましては、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策と生徒の学びの保障との両立を図りながら日々、数学教育の発展・充実に取り組んでいただき、誠にありがとうございます。

令和4年度からの新学習指導要領実施に向け、今後、国立教育政策研究所から、『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料』が発行される予定です。これからの時代に求められるものは、一人一人の生徒のそれぞれの資質・能力を育成することが重要であり、評価によって、生徒の資質・能力を育成するという観点から、評価の信頼性と妥当性が、今まで以上に求められます。具体的には、観点別学習状況の評価の3つの観点における「知識・技能」では、学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかについて評価するものです。また、「思考・判断・表現」では、知識及び技能を活用して、課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。具体的な評価方法としては、ペーパーテストのみならず、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動を取り入れたり、それらを集めたポートフォリオを活用したりするなど評価方法を工夫することが考えられます。さらに、「主体的に学習に取り組む態度」では、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価することが重要です。具体的な評価の方法としては、ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察や、生徒による自己評価や相互評価等の状況を教師が評価を行う際に考慮する材料の一つとして用いることなどが考えられます。

令和2年11月、東京都教育委員会は、指導と評価の一体化を目指しての「I理論編」を作成しました。そして、令和3年度は、学習評価の在り方検討委員会を設置し、「II実践編」の作成に取り組んでおり、年度末には、「I理論編」と「II実践編」を合わせた同冊子を各学校に配布する予定です。

東京都高等学校数学教育研究会の皆様には、新学習指導要領の趣旨に沿った観点別学習状況の評価の導入と実施に向けて、各学校における教科会等を通じて、評価と評定の基準の作成に向けた校内体制の整備を推進していただきますようお願いいたします。

結びに、学校の新しい日常に対応した教育活動を実施する中で、高等学校の数学教育をどのように進めるべきか引き続き研究していただくとともに、今後とも東京都教育委員会の取組について御理解いただき、東京の教育を更に充実したものにさせていただくことを期待します。

## 東京都教職員研修センターだより

研修部専門教育向上課 指導主事 小磯 亮平

教職員研修センターでは、「専門性向上研修」として算数・数学に関する七つの講座を開設し、東京都の算数・数学教育の更なる充実を図っています。

「専門性向上研修」では、教員一人一人の能力やニーズに応じて「教員の専門性として求められる力」を確実に身に付けることができるよう、後述するⅠ～Ⅲの三つの段階を設定しています。また、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、状況によっては研修の形態として動画配信による実施を行っております。

当センターで実施する専門性向上研修は、「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に基づき、研修の対象や人材育成の基本的な事項を踏まえた内容としております。「Ⅰ」を付した研修は、基礎形成期・伸長期と位置付け、1年目から8年目までの教諭を、「Ⅱ」を付した研修は、充実期と位置付け、9年目以上の教諭と主任教諭を、「Ⅲ」を付した研修は、発展期と位置付け、11年目以上の教諭、主任教諭、主幹教諭等を対象としております。

今年度の募集は既に終了しておりますが、高等学校数学に関する講座を以下に紹介いたします。次年度の受講を考える際に役立てていただければと思います。

## 研修名【数学Ⅰ】

「数学科指導スキルアップ講座（高等学校）」

—数学科 授業づくりの基礎・基本—

数学的活動について理解を深め、数学の授業づくりの基礎・基本を学びます。

## 研修名【数学Ⅱ】

「生徒が数学の有用性や実用性を認識する指導の工夫」

学習指導要領の目標を踏まえ、多様な生徒の実態に対応した授業展開や指導の工夫について学び、指導力の向上を図ります。

## 研修名【数学Ⅲ】〈東京理科大学との連携〉

「数学体験館ってどんなところ？」

—数学的に考える資質・能力を育成する指導の充実—

数学の専門的知識・理解を深め、数学的に考える資質・能力の育成に向けた指導力の向上を図ります。

平成30年3月に告示された学習指導要領は、令和4年度から年次進行で実施されます。今年度は、新学習指導要領実施に向けた最後の準備期間となります。

高等学校の数学においては、数学的な見方・考え方を働かせた学習活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することが求められています。先生方におかれましては、当研修センターの研修を御活用いただき、数学を通して生徒の生きる力を育む教育活動を充実していただくことを期待しております。

また、先生方のニーズを受け止め、研修内容の一層の充実を図りたいと考えております。ぜひ、皆様のお声をお聞かせください。